

まつぼっくり

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」



ふれあい

6年生とツーショット 喜ぶ校長

今年度がスタートして2週間が過ぎました。まだまだ児童のこと、地域のこと、各職員のこと等いろいろなことを把握したわけではありませんが、ここ2週間のワンシーンを紹介したいと思います。朝の登校時に、ある6年生の男の子が、「校長先生は合生（あいおい）に居たんでしょう。」と聞いてくれました。私はとっさに、（合生を知っている子、あいおいと読める子はただ者ではない）と心の中でつぶやき、「そうだよ。なんで合生を知っているの。」と尋ね返しました。すると「はとこが合志市立西合志第一小学校の5年生です。」と答えてくれました。そのはこの子は、学習意欲が高く私は名前も顔も鮮明に覚えていたので、「え～、そうなんだ～」と叫び、嬉しくなりました。声をかけてくれた6年生もとてもいい子で、いいふれあいができました。また、遠足の時には6年生の女の子が、シロツメクサで作った指輪のリングを私に差し出してくれました。まだ、来たばかりで得体の知れない校長にかわいらしいきれいなプレゼントをしてくれるのです。とても嬉しかったです。また、児童が登校した初日だったと思いますが、



6年生がプレゼントしてくれた花のリング

6年生の女子が職員室の前に数名集まっていた。あいさつを交わして近づき、「あなたは〇〇さんでしょう。」と声をかけると「え～なんで名前を知っているんですか!」と驚き顔。立て続けに「私の名前は?」聞いてくる6年生。「〇〇さんでしょう。」と私が答えると「お～すごい正解。」続いて別の子が「私は?」と聞いてきます。「たしか〇〇さん」と答えると「お～すごい正解。」ととても喜んでくれているようでした。

上記のことは、子どもたちとの他愛もないやりとりですが、私にとっては宝である子どもたちとのちょっとしたふれあいは、とても好きだし、大切だと思っています。子どもたちが、そのまま素直に他人と関わること、人とふれあうこと、いろいろな人に関心を持ち、支え合いや学び合いができる子に成長して欲しいと願っています。



校長室に探検に来てくれた1年生

24時間子供SOSダイヤル

4月8日から子どもたちが学校に登校し、令和7年度がスタートしました。どこの学校でもそうですが、いじめを許さない学校・学級づくりや部落差別（同和問題）をはじめとするあらゆる差別の解消に取り組み、子どもたちの安全・安心を確保していく努力をします。帰宅したお子様の様子が違う場合やご心配なことがありましたら、いつでも遠慮なく躊躇なく早めに学校の方へご一報ください。いじめや差別は、法律でも禁止されていますし、絶対に許されることではありません。三角小学校の児童が、いじめや差別をすることはないと信じていますが、もし気になることがありましたら、すぐご連絡ください。小さくて見にくいですが、学校以外の連絡先の資料も左に掲載しておきます。



学校でのいじめに悩んだり、心配な友達がいいたら、いつでも話を聞こう

通話料無料になりました
24時間子供SOSダイヤル ☎0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

以下の相談ダイヤルも併用して利用します。状況に応じて活用してください。

児童虐待相談窓口
☎189番
（児童相談所または児童福祉センター）

子どもの人権110番
☎0120-007-110
（児童相談所、児童福祉センター、児童虐待相談窓口）

各教育委員会等による少年相談窓口
☎0120-111-111
（児童相談所または児童福祉センター）